



と存しております。一般財源が約九百三十万というものが計上
されることに伴い、非常に財源的に圧迫があるものではないか
ろうかと思つたものでござります。将来三年後におよびの位の規
模の消防署を設置される予定であるか、一、二の三年間にお
き総務の位、人員はどうかと伺つてまいりました。事業が活動
するまでに国からの補助金あるいは市からの補助金というもの
があるのかどうか、やういふ面につきましてお答えを伺いたし
てまいります。それから外郭団体の補助金もござりますか、この
予算書の中には遺族会につきましては補助金か復旧金として
あるやうなものでござります。婦人会につきは見当りないやうな
ものでござりますか、かえりまして昭和三十九年八月、四断法運用
を受ける時に、財に自費とある外郭団体におよびる先として
補助金を返納して下さるには婦人会と遺族会もござります。
このういふ意味合いにおきまして先程婦人会の議員さんから婦
人会の運営が下支なすことであるとか、あるいは国保関係に
ついてもおなじく協力していただいております。



やういふ意見がござり出ており、やういふ面におきまして是非と
も外郭団体の補助金につきましてどうか遺族会同様婦人会
にもやういふ面から復旧金とあることをお願い申し上げる必要
もござりますか、いつ頃やういふお答えをもうおられるか、たと
え少しでもお出しただけでもお答えがあるのかどうか、その時
期等につきお聞きしたいと思つております。
○市長（石川常下郎君）お答え申し上げます。お復したるごと
く、婦人会の件もござりますか。社会教育の方に二、三
といたしまして三十五万の計上もござりますか、それを教育関係
教育長の所へ分振することにはなっております。今のところ婦人
会にどれだけの金といたしましてお出しなすか、お答えを伺いたし
てまいります。消防につきましては復旧金課長から詳しく申しあげ
てまいりますが、今回の総務委員会におおはかり申し上げるやう
な、二、三の補助金にいたしてござりますか。大体二十七、八名が
三十名位の人員にいたしてござりますか、四十九年度もござりますか、や
ういふと思つております。現在四十三年度も十名、四十四年度

由(塩野鉄之助君) 沙田課長の説明で、消防署の設置は了解
するものがあり、四十一年度からにぼろくると維持する
には四千才位かかると、それに好くつき、課長の三谷舟にも
あり、子下か国や都からあり、補助か下いという二とにぼろと
ほと人と、地の一般財源を候う二とにぼろと思ひ下す。

龍明を落し子にたか、
有防の關係にす

予がほとほと市街の買物に二三日予。

上か箇より三といふ思ひ下。

今更に
 社会散



とP・T・A関係で出さうおられたものかどうかお伺いしたいと思
います。私費解消費というふうな名目がついてあるといたします
と、P・T・A関係で出さうおられたものをほとんどお支払いに
おぼろけなさいという形になるわけでございます。すなわち、この点は
答につきましても、但し生用の消費品というものもございますし、やう
うござりまするP・T・Aで出さうおられたものか、いろいろ私に疑問を
おあるわけでございます。校長が課費であるとか、職員旅費
やういうものござりまするP・T・Aが出さうおられたものかどうか、説明願
いいたします。

。教育長(藤原俊天君) P・T・A向けにござりまする。学費
とか図書費とかいろいろお名前を各学校で、父兄からお金を
おすうだいたにおたのます。P・T・Aだけに多くやういふことに
かく保護者からいただいたお金を分析したところ、費を
おぼろけなさいというものは二れござりまする。ござりまする
の、今おぼろけいたお金を保護者から出さうおられたというこ
ろにござりまする。



。二番(杉本啓雄君) やれにござりまする。私に計算したもので、五百三十
五円とござりまする。いふ学校の生徒数が相当ありま
すので、それだけ生徒の父兄が、この程度の負担しかういふおた
のか、その額につきましても、少いと思ひます。すなわち、その
の点に説明願います。

。教育長(藤原俊天君) 昨年、四十年度分の父兄の義務教育の負
担の調査をいたしました。やれにござりまする。

。――(教育課長と打合せをすま)――
父兄のなかには、いふ学校合さう申しあげますと、中学校は給食
を食べておりませんから、いふ学校、中学校別に申しあげますと、
いふ学生一人につき、一万二千七百七円を一年間、負担をうけたわけ
になります。いふ学校に、いふ四百七十五円七角を、負担願うた
わけになります。その金額の、おぼろけを詳細に調べ、いふまじした
結果、二のはいふ費を、負担しおぼろけなさい。いふ学校教育費と
いうものか、いふ学生につき、まじは七百三十円、全部が、一万二
百七十一円につき、負担したもので、その中に給食費のよう

